【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成20年5月1日(2008.5.1)

【公開番号】特開2005-312075(P2005-312075A)
【公開日】平成17年11月4日(2005.11.4)
【年通号数】公開・登録公報2005-043
【出願番号】特願2005-152670(P2005-152670)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｑ　7/38　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｂ　7/26　１０９Ｍ
Ｈ０４Ｂ　7/26　１０９Ｎ

【手続補正書】
【提出日】平成20年3月13日(2008.3.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
コード分割多重アクセス（ＣＤＭＡ）加入者ユニットであって、
アンテナと、
該アンテナに接続されて、第１レートにより第１チャンネル上で基地局と通信する第１信号を前記アンテナに供給するように構成された回路であって、前記基地局と通信する第２信号を生成するように構成されていて、第２信号に応答して前記基地局と前記ＣＤＭＡ加入者ユニットとの間に第２チャンネルを確立し、前記第１レートとは異なる第２レートにより前記第２チャンネル上で前記基地局と通信する第３信号を前記アンテナに供給するように構成されている前記回路と、を備え
前記アンテナは信号情報により物理チャンネル上に時分割多重化されたパワー制御情報を受信するように構成され、前記回路は前記パワー制御情報に従って前記第１及び第２チャンネルの少なくとも１つと関連したパワーレベルを調節するように構成されていることを特徴とするコード分割多重アクセス（ＣＤＭＡ）加入者ユニット。
【請求項２】
前記ＣＤＭＡ加入者ユニットが同時に２つのコールを受信するように構成されている請求項１に記載のコード分割多重アクセス（ＣＤＭＡ）加入者ユニット。
【請求項３】
デジタル信号プロセッサをさらに含んでいる請求項１に記載のコード分割多重アクセス（ＣＤＭＡ）加入者ユニット。
【請求項４】
ＣＯＤＥＣ回路をさらに含んでいる請求項１に記載のコード分割多重アクセス（ＣＤＭＡ）加入者ユニット。
【請求項５】
フィルタ回路をさらに含んでいる請求項３に記載のコード分割多重アクセス（ＣＤＭＡ）加入者ユニット。
【請求項６】
コード分割多重アクセス（ＣＤＭＡ）加入者ユニットで使用する方法であって、
第１レートにより第１チャンネル上で基地局へ第１信号を送信し、

第２信号を生成し、該第２信号に応答して、前記基地局と前記ＣＤＭＡ加入者ユニットとの間に第２チャンネルが確立され、
前記第１レートとは異なる第２レートにより前記第２チャンネル上で前記基地局へ第３信号を送信し、
信号情報により物理チャンネル上に時分割多重化されたパワー制御情報を受信し、
前記パワー制御情報に従って前記第１及び第２チャンネルの少なくとも１つと関連したパワーレベルを調節する
ことを特徴とするコード分割多重アクセス（ＣＤＭＡ）加入者ユニットの使用方法。
【請求項７】
同時に２つのコールを受信する請求項６に記載の方法。